



文化財マップ

御井校区の

御井校区の文化財

御井校区は久留米のシンボルである高良山をひかえ、筑後国の中心であった、国府が所在した町として府中の名を残し、高良大社とその神宮寺である高隆寺の門前町として、また、宿場町としても栄えた歴史を持っています。

御井校区内には、旧石器時代の遺物が出土した高良山南谷遺跡があり、縄文時代では、草創期の遺物が出土している横道遺跡や後期の埋蔵が出土している神道遺跡があります。弥生時代には、二本木遺跡で竪穴住居跡や甕棺墓が営まれており、古墳時代は県指定の祇園山古墳をはじめ、礪山古墳、祇園山古墳群、鏡山古墳群、稲荷山古墳群などがありますが、集落はまだ見つかっていません。築造年代ははっきりしませんが、国の史跡に指定されている高良山神籠石も飛鳥時代頃の遺跡です。

奈良時代では高良山中に仏教寺院が営まれます。その中心となったお寺が、高隆寺といわれ、白鳳2年(673)の創建と伝えられています。平安時代末では、横道遺跡(南筑高校)に大規模な建物群が発掘調査で検出され、高良大社に残る記録には延久5年(1073)に国府が移転したことを示す記事があり、これらの建物は、朝妻から移転した筑後国府跡Ⅳ期政庁の中心部であったものと推定されます。

中世には、高良山中に多くの寺院や坊舎が建立され、26ヶ寺360坊の寺院があったと伝えられています。南北朝時代には、征西将軍宮懐良親王や菊池氏が陣を敷いたと伝えられる毘沙門岳城跡や杉ノ城跡、戦国時代には大友宗麟や豊臣秀吉が、陣を敷いた吉見岳城跡などの山城跡が、山中の尾根線上の高まりに営まれています。また麓一帯は高良大社の門前町として、安養寺境内遺跡や二本木遺跡があります。

江戸時代では高良大社の社殿造営や大鳥居が再建され、戦国期に荒れていた山中の寺院や坊舎も復興しています。高良山の西麓一帯も坊ノ津街道の宿場町として発展し、御井小学校付近に本陣が置かれ、府中宿として栄えました。

江戸時代末には今の高牟礼市民センター付近に、田中久重が久留米藩製造所を設け、アームストロング砲を模倣した青銅製後装銃を製造し、南東方約3kmにある飛岳に向けて試射したと伝えられています。

このように御井校区には多くの貴重な遺跡・文化財が残り、久留米の歴史を語る上で欠かせない地域です。

〈表紙〉絹本着色高良大社縁起山内図 (高良大社蔵)

御井校区の文化財マップ
 平成24年3月31日
 印刷：凸版印刷株式会社
 発行：久留米市
 編集：市民文化財文化財保護課

久留米市埋蔵文化財センター
 E-mail: bunkazai@city.kurume.fukuoka.jp
 ☎0942-30-9225 ☎0942-30-9715
 久留米市城南町15-3(市役所14階)
 久留米市民文化財 文化財保護課
 ■文化財についてのお問い合わせは



入館料：無料
 休館日：土日・祝祭日・年末年始
 開館時間：午前9時～午後5時

市内の遺跡から出土した土器や石器・金属器などの遺物をはじめ、発掘調査や整理作業の際に作成した図面・写真などの記録類を収蔵・整理・研究するための施設として、平成6年4月にオープンしました。当センターでは、資料の貸し出しや閲覧、文化財に関するご相談にも応じています。また、毎年秋には「考古資料展」を開催し、収蔵資料の公開を行っています。ふるさと史の歴史に関心をお持ちの皆さん、ぜひお越しください。お待ちしております。



久留米市埋蔵文化財センターのご案内

御井校区の文化財

No	遺跡の名前	遺跡の時代	こんな遺跡です
①	神道遺跡	縄文・弥生・奈良～平安・中世	縄文後期の埋蔵や奈良～平安時代の集落が見つかっています。
②	篠田遺跡	縄文、弥生、歴史	弥生・奈良時代の住居、平安～鎌倉期の遺構を発見。
③	二本木遺跡	弥生、奈良～平安、中世	弥生時代中期の住居跡や大きな溝、奈良時代の住居跡、鎌倉時代の遺構があります。
④	旗崎遺跡	弥生、鎌倉	弥生時代の甕棺墓や瓦器が発見されています。
⑤	茶臼山遺跡	弥生～古墳、鎌倉	大規模な前方後円墳？及び山城跡とも推定されている遺跡で、陶磁器等が出土。
⑥	東光寺遺跡	弥生、鎌倉	長保年中(999～1004)頃建立の東光寺の推定地
⑦	岩井川遺跡	中世	大宮司邸内にあたり、製鉄遺構や輸入陶磁器などが出土しています。
⑧	横道遺跡	縄文、古代～中世	縄文早期の遺物や筑後国府Ⅳ期政庁に伴う掘立柱建物群が見つかっています。
⑨	日出原遺跡	鎌倉	土師器、瓦器、瓦などがみつかっています。
⑩	日出原南遺跡	縄文、鎌倉～室町	中世の溝、集石遺構などがみつかっています。
⑪	高良山大宮司邸跡	中世	大宮司の屋敷推定地。柱穴や陶磁器が出土。
⑫	高良山大祝邸跡	平安～江戸	池跡(推定)や、江戸時代の表門跡を発見。
⑬	東光寺城跡	室町～戦国	高良山鏡山大祝在番の城とつたえられています。
⑭	磐井城跡	室町～戦国	高良山大祝の城。大友宗麟が高良山に宿営した際の陣所としても使われました。
⑮	祇園山古墳群	古墳	5基の円墳があります。
⑯	礪山古墳	古墳	盤棺と呼ばれる筑後独特の埋葬形式。岩をくりぬいて大小4基の棺が造られています。
⑰	隈山中世墓地	中世	五輪塔の破片や青磁が出土しています。
⑱	打越遺跡	古墳、鎌倉	横穴式石室の古墳や、中世墓が発見されています。
⑲	円通寺跡	室町	土壇があったが今は消滅しています。石塔が複数あったといわれています。
⑳	大筑場遺跡	弥生、古墳、江戸	久留米藩の大砲製造所跡。
㉑	宗崎遺跡	江戸	高良山座主丹波氏の屋敷跡。陶磁器などが多数出土。
㉒	宗崎大宮司邸跡	江戸	天文年中(1532～1555)以後の大宮司屋敷跡。
㉓	杉ノ城跡	室町～戦国	別称住殿城。南北朝、菊池氏が城と伝えられる。
㉔	杉ノ城南遺跡	平安	土師器や硯などが出土しています。
㉕	戒壇・毘沙門堂跡	鎌倉～室町	室町時代の石造宝塔が残っています。
㉖	西谷火葬墳墓群	奈良～平安	奈良～平安時代にかけての火葬墳墓群で、火葬骨を納めた蔵骨器が多数出土しています。